

# EPSON

## GPS Sports Monitor

# WristableGPS

## SF-710 | SF-510 | SF-310

## クイックガイド



## はじめに

GPS Sports Monitor「WristableGPS」をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。本製品を正しくご使用いただくため、必ず本紙（クイックガイド）をお読みください。本紙のイラストや画面はSF-710で表示しています。また、本製品の機能を十分ご理解いただくために、下記EPSON Web サイト上に詳細な電子マニュアル（ユーザーズガイド）を掲載しています。ダウンロードしてお読みください。  
<http://www.epson.jp/support/>

- 本書の内容の一部または全部を無断掲載することを禁止します。
- 本書の記載内容は予告なく変更される場合があります。

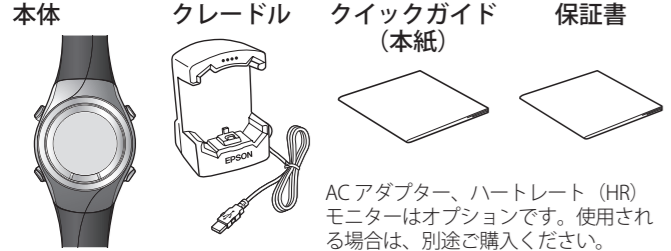
## 製品紹介

本製品は、内蔵のGPSセンサーにより、現在の位置と時間情報をリアルタイムに把握することができます。また、実速度と体振動周波数から、歩幅を自動学習するストライトセンサーも搭載。薄型軽量の快適な装着感を実現し、計画的なランニングライフを提供します。

- 【WristableGPS できること】
- 1. ランニング中の距離、ペース、経過時間、標高を計測できます。
- 2. 移動したルートを記録できます。
- 3. 運動で消費したカロリーを計測できます。
- 4. 低消費電力で最大 30 時間の GPS 計測ができます。
- 5. ストライトセンサー内蔵でピッチ、ストライドが計測できます (SF-710/SF-510 のみ)。
- 6. ハートレート (HR) モニターの併用で心拍数が計測できます。
- 7. インターバル機能で運動強度を設定してトレーニングできます。
- 8. ターゲット機能で目標時間や目標距離を設定してトレーニングできます。
- 9. 防水仕様で雨天のランニングでも使用できます。
- 10. 専用 Web アプリケーション「NeoRun」を使って、記録データの管理ができます。

## 同梱品の確認

お買い求めいただいた本製品の同梱品をご確認ください。万一、不足や不良がある場合は、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。



## ご使用にあたって

### 本体が水や汗で汚れた状態のまま、クレードルにセットしないでください。

本体やクレードルの接続端子部の腐食、故障、通信不良の原因となります。水や汗で本体が汚れている場合は、接続端子部を水道水で軽く洗い流し、タオルなどで水滴をとってから自然乾燥させ、クレードルにセットしてください。日常のお手入れについて詳しくは、裏面「10. メンテナンス」を参照してください。

ご使用中に以下の現象が起きたときは、本紙の各項目を確認してください。

現象	対処方法
時刻が合わない 時刻の合わせ方が分からない	時刻合わせは GPS 衛星からの信号を受信して行います。GPS 信号を受信してください。屋内では GPS 衛星からの信号を受信できません。必ず屋上で開けた屋外で、GPS 信号を受信してください。▶「4. GPS 衛星を特定する (GPS 測位)」または「システム設定の時刻合わせ」で設定してください。▶「9. 設定項目一覧」
GPS 衛星からの信号を受信できない	屋内では GPS 衛星からの信号を受信できません。頭上が開けた屋外で、GPS 信号を受信してください。▶「4. GPS 衛星を特定する (GPS 測位)」
計測が途中で停止してしまう	ウォーキングなどゆっくりしたペースの運動をするときは、オートポーズ機能をオフにすることをお奨めます。▶「9. 設定項目一覧」
充電や通信ができない	接続を確認してください。また、本体やクレードルの接続端子部を清掃してください。▶「10. メンテナンス」

## 1. 安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品の取扱説明書（本紙および電子マニュアル「ユーザーズガイド」）をお読みください。また、本製品は無線機能を搭載しています。無線機能に関する注意については電子マニュアル「ユーザーズガイド」・「電波に関するご注意」をご確認ください。

<http://www.epson.jp/support/>

本製品の取扱説明書の内容に従わずに取り扱うと、故障や事故の原因になります。

- ・本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。
- ・本製品は日本国内のみでお使いください。
- ・本製品は医療機器ではありません。運動の目安としてお使いください。

### VCCI クラス B 情報技術装置

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。



### 記号の意味

本製品の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上、本文をお読みください。

<b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
<b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

<b>!</b>	この記号は、必ず行っていたべき事項（指示、行為）を示しています。
<b>🚫</b>	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。

### 使用上のご注意 製品本体ならびに付属品について

警告	
<b>!</b>	運動は体調に合わせて行ってください。急な運動や無理な運動は危険です。運動の途中で気分が悪くなるなど体調の変化を感じた場合は運動を中止し、医師などの診察を受けてください。
<b>🚫</b>	運動中に製品を注視しないでください。転倒や交通交通事故を起こす恐れがあります。ご使用の際は周囲の安全にご注意ください。
	スクーバダイビングには使用しないでください。

本製品は精密な機械、電子部品で作られています。次のような場所での使用や保管はしないでください。感電・火災・動作不良・故障の原因となります。

- ・湿度、湿度変化の激しい場所
- ・揮発性物質のある場所
- ・油煙やホコリの多い場所
- ・強い磁気の近く（スピーカークの近くなど）
- ・火気のある場所

お客様による分解・修理はしないでください。感電・事故の原因となります。

小さなお子様の手の届くところには、本製品を放置しないでください。

注意	
<b>!</b>	本体を着着して、アレルギーやかぶれを起こした場合は、直ちに使用を中止し、皮膚科など専門医にご相談ください。
<b>🚫</b>	本体は 5 気圧防水仕様となっております。泳水などに使用できますが、水中あるいは水漏がまった状態でごタン操作をしないでください。防水不良になる恐れがあります。
	入浴やサウナの際はご使用を避けてください。蒸気や石鹸、温泉の成分などが防水性能の劣化やサビの原因となります。

### 使用上のご注意 クレードルについて

警告	
<b>🚫</b>	破損したクレードルを使用しないでください。故障・火災の原因となります。破損したときは、修理センターにご相談ください。

煙が出たり、変なにおいや音があるなど異常状態のまま使用しないでください。火災の原因となります。異常が発生したときはすぐにクレードルのケーブルを抜き、修理センターにご相談ください。

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。感電・火災の原因となります。すぐにクレードルのケーブルを抜き、修理センターにご相談ください。

クレードルのケーブルは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。火災の原因となります。

クレードルで他の商品を充電しないでください。また、クレードル以外で充電はしないでください。故障・感電・火災の原因となります。

## 2. 基本操作

### 各ボタンの役割

本体は、時計画面、計測画面、設定画面の 3 つの画面から成り、以下のボタンで操作します。各ボタンの機能は、表示している画面によって異なります。



ボタン操作	時計画面 時刻、日付を表示 (画面例)	計測画面 計測前、計測中、 計測後のデータを表示 (画面例)	設定画面 各設定の一覧を表示 (画面例)
<b>A</b> 短押し	-	画面切り替え	決定
<b>A</b> 長押し*1	電源 ON/OFF	時計画面に戻る (計測中は無効)	時計画面に戻る 計測設定画面では、 計測画面に戻る
<b>B</b> 短押し		ライト点灯 / 消灯	
<b>B</b> 長押し*1	各種設定メニュー表示 ⇒ 設定画面へ	計測設定メニュー表示 (計測中は無効)	
<b>C</b> 短押し		GPS 測位 ⇒ 計測画面へ	選択（上方向） 値を増やす
<b>C</b> 長押し*1	インドアモード*2 切替（GPS-OFF） (SF-710/SF-510 のみ)	時計画面に戻る 計測停止中はリセット 後*3、時計画面に戻る (計測中は無効)	選択（上方向） 値を増やす / 早送りで値を増やす
<b>D</b> 短押し	履歴表示 (計測記録の履歴表示)	計測中はラップ計測 [「LAP」の区切り]	選択（下方向） 値を減らす
<b>D</b> 長押し*1	Bluetooth 通信モード (計測記録のデータを 通信)	計測停止中はリセット*3 (計測リセット中は無効)	選択（下方向） 値を減らす / 早送りで値を減らす

- \*1: 画面が切り替わるまで、2 秒以上押し続けます。
- \*2: インドアモードでは、移動ルートが記録されません。
- \*3: リセットすると、計測前の状態に戻り、次の計測ができます。それまでに計測したデータは、本体メモリーに保存されます。

システム設定 / ユーザー設定 / 履歴表示画面で、操作せずに 3 分が経過すると、時計画面に戻ります。

### アイコンの意味

<b>🏃</b>	: ランモード（ランニング時の計測）
<b>🚶</b>	: ウォークモード（ウォーキング時の計測）
<b>🚲</b>	: バイクモード（自転車走行時の計測）
<b>📡</b>	: 点灯時、GPS 衛星からの信号を受信している (GPS ON)
<b>📡</b>	: GPS 測位中
<b>📡</b>	: 点灯時、HR モニターと通信している
<b>🏠</b>	: 総距離
<b>🕒</b>	: 時間
<b>🏃</b>	: ペース
<b>🔥</b>	: カロリー
<b>📏</b>	: ストライト
<b>📏</b>	: ラップ
<b>📝</b>	: 本体で編集できるデータ
<b>📝</b>	: 現在の設定

### 用語集

距離：計測開始から現時点までの走行距離  
ペース：GPS 情報から取得した現在の瞬間的な走行ペース  
スプリットタイム：計測開始から計測停止までの時間  
ラップタイム：一定区間での走行タイム  
ラップスピード：ラップ区間での平均スピード  
ラップペース：現在のラップ区間での走行ペース  
ガイドタイム：目標ペースから算出する遅れ / 進みの時間  
ガイド距離：目標ペースから算出する遅れ / 進みの距離  
ストライド：走行データから算出した歩幅  
ラップストライド：ラップ区間の平均ストライド  
ピッチ：計測中の 1 分間の歩数  
ラップピッチ：ラップ区間の平均ピッチ  
心拍ゾーン到達時間：目標とした心拍ゾーンに達するまでの時間  
心拍ゾーン滞在時間：目標とした心拍ゾーンに滞在した時間  
累積上昇高度：計測開始地点から上昇方向に移動した高さの累積値  
累積下降高度：計測開始地点から下降方向に移動した高さの累積値

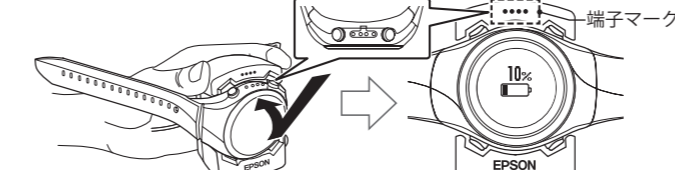
## 3. 充電と初期設定

### 初めて使用するときは必ず充電してください。

時刻合わせは GPS 衛星からの信号を受信して行います。屋内では GPS 衛星からの信号を受信できません。必ず屋外で行ってください。

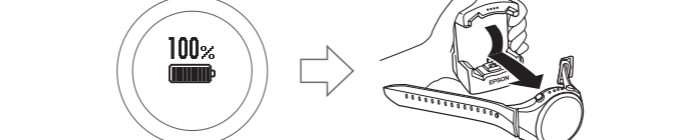
- パソコンを使う場合**  
クレードルの USB プラグをパソコンの USB ポートに接続します。ただしすべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。また、USB ハブ等は介さずクレードルとパソコンを直接接続してください。
- AC アダプターを使う場合**  
クレードルの USB プラグを AC アダプターの USB ポートに接続します。充電にはオプションの AC アダプター（型番：SFAC01）のご使用をお奨めます。対応の AC アダプター以外をご使用になると、充電できない場合や正常に動作しなくなる場合があります。

- クレードルに本体をセットします。  
本体の接続端子部を上に向け、クレードルの端子マークと向きが合っているのを確認してから、固定されるまで押し込みます。  
本体をクレードルの下部に乗せてから、上部をゆっくりに押し込んでください。

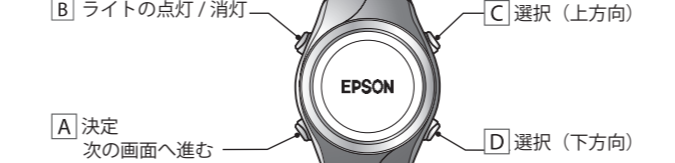


本体は逆向きにセットしないでください。クレードルが破損する恐れがあります。  
正しい向きでセットされるとアラームが鳴り、充電アイコンが表示されて充電が始まります。充電完了までの目安は 2.5 ~ 3.5 時間ですが、状況により異なります。

- 充電完了後、クレードルから本体を外します。  
充電アイコンが 100% になったら充電完了です。クレードルを押さえて、本体をクレードルの下部に押し当ててから外すとスムーズに外れます。



- 画面に従って[言語]、[距離単位]、ユーザー情報などを設定します。  
ボタン[C] / [D]で選択し、[A]で決定して進みます。



【日付表示方法】を設定した後は、時刻を合わせるため GPS 測位を行います。屋外に移動してください。

- 屋外の頭上が開けた場所で、[設定完了]の[はい]を選択してください。GPS 衛星から信号を受信して、自動的に時刻合わせを行います。



静止状態でしばらく置くこととスリープ状態に入り、時計表示が消えます。動かすと表示が戻りますので、故障ではありません。もし時刻合わせができない場合は、次項「GPS 衛星を特定する (GPS 測位)」に進んで再度 GPS 測位をしてください。

### 電池残量の確認

電池残量は画面下部の電池アイコンで確認できます。

電池アイコン	30 ~ 21 時間	21 ~ 12 時間	12 ~ 3 時間	3 ~ 0 時間
GPS ON	30 ~ 21 時間	21 ~ 12 時間	12 ~ 3 時間	3 ~ 0 時間
HR モニター OFF				
GPS ON	26 ~ 18 時間	18 ~ 10 時間	10 ~ 2 時間	2 ~ 0 時間
HR モニター ON				

\* GPS 信号を受信した状態でクロノグラフ機能を使用できる目安時間です。使用する条件により使用時間が異なります（HR モニター ON、ライト点灯頻度等）。

電池残量が低下すると何も表示しくなります。電池残量が低下した状態で長期間放置すると、充電機の性能が劣化します。本体を使用しないときでも、6 カ月に 1 回は必ず充電してください。

- MEMO**
- ・電池残量がなくなっても、計測データは本体メモリーに保持されています。
  - ・電池アイコンが 100% になると、それ以上充電されないよう、過充電防止機能がはたらきます。充電を続けても、本体が破損することはありません。
  - ・周囲の温度が 5℃ ~ 35℃ の場所で充電してください。これ以外の状況下では右の充電エラー画面が表示され、充電停止状態になります。内部温度が充電に適した温度に戻ると、自動的に充電を再開します。

## 4. GPS 衛星を特定する (GPS 測位)

### 本体での計測方式について

本体は GPS 衛星からの信号を受信して距離とペースを計測します。精度良く計測を行うには、GPS 衛星からの信号を受信しやすい以下の条件で使用してください。

**屋内では GPS 衛星からの信号を受信できません。必ず屋外の頭上が開けた場所で、腕に装着し、画面を上にして測位を開始してください。**  
以下のような場所では GPS 衛星からの信号を受信できません。



本体は、計測画面に切り替えるときに GPS 衛星からの信号を受信し、計測に使用する GPS 衛星を特定します (GPS 測位)。

- 屋外の頭上が開けた場所で[C]を押します。  
[GPS 測位中]画面になり、GPS 測位が始まります。測位中はできるだけ本体を動かさないのでください。GPS 測位が完了すると、計測画面になります。



通常は 2 分以内で GPS 測位を完了します。2 分以上 GPS 測位が完了せず、[測位失敗]となる場合は [キャンセル] を選択し、異なる場所で実行することをお奨めます。  
計測画面が表示されたら計測できます。▶「6. 計測する (クロノグラフ機能)」

**MEMO**  
[スキップ] を選択して計測することもできます。このとき GPS 測位は継続され、測位完了すると位置情報が記録されます。

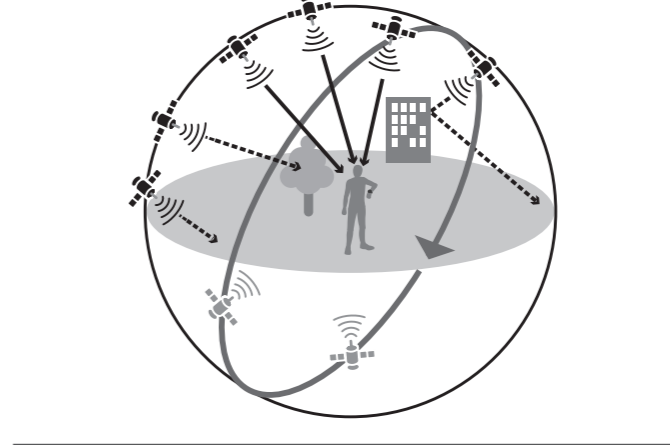
## 5. より精度良く計測するために

以下の場合には、GPS 測位完了後の計測画面で 15 分以上、屋外の頭上が開けた場所に置いてから使用してください。より精度良く計測ができます。

- ・ご購入後初めて使用するとき
  - ・数ヶ月間使用しなかったとき
- この準備は、2 回目以降の計測時には必要ありません。

**MEMO**

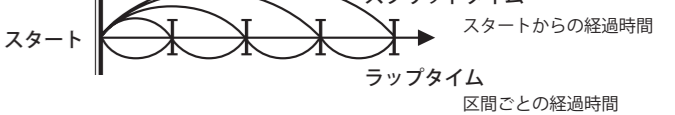
15 分以上置くことで、より詳しい GPS 航法データ (衛星の軌道情報) を受信できるため、より精度良く計測することができます。ただし、15 分以上置いた場合でも、大気の状態や使用環境により、距離の計測に誤差が生じる場合があります。



## 6. 計測する (クロノグラフ機能)

### クロノグラフとは？

スプリットタイム、ラップタイム (区間計測) を同時に計測する機能です。



クロノグラフ計測中に本体の[D]を押す操作、またはオートラップ機能でラップを記録します。

### 計測する



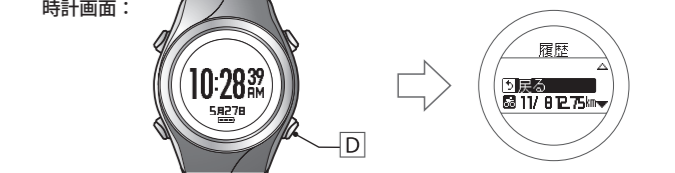
- [C]を押すと、計測を開始します。
- 計測中に[D]を押すと、ラップを記録します。  
ラップ番号 (LAP-)、ラップ計測 (区間計測) の番号、ラップ距離 (LapDist.)、区間ごとの通過距離、ラップタイム (Lap)、区間ごとの経過時間
- 計測中に[C]を押すと、計測を停止します。
- 計測停止中に[D]を長押しすると、計測表示をリセットします。  
リセットすると、計測前の状態に戻り、次の計測ができます。それまでに計測したデータは、本体メモリーに保存されます。  
ウォーキングなどゆっくりしたペースの運動をしているときに、計測が予期せず停止 / 開始する場合は、オートポーズ機能をオフにすることをお奨めます。▶裏面「9. 設定項目一覧」

### MEMO

- ・クロノグラフ画面は 4 画面あり、画面は [A] で切り替えられます。1 ~ 4 番目の画面に表示する内容は、[計測設定] - [画面設定] で変更できます。▶裏面「8. 計測画面表示設定」
- ・リセット後、計測前の画面で [A] または [C] を長押しすると時計画面に戻ります。
- ・計測していない状態 (停止中または計測前) で操作せずに 60 分が経過すると、時計画面に戻ります。
- ・クロノグラフ機能以外にも、様々な計測機能があります。▶裏面「13. こんなこともできます (電子マニュアルのご案内)」

### 計測したデータを確認する (履歴)

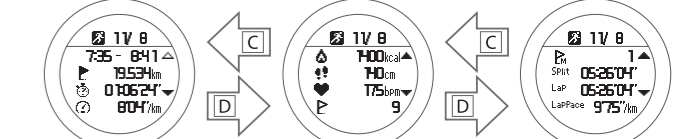
- 時計画面で[D]を押し、履歴画面を表示します。



- [C] / [D]で確認するデータを選択し、[A]で決定します。  
履歴一覧画面には種目のアイコン、計測日、距離が表示されます。



- スプリットタイム、各ラップペースを確認します。  
スプリットの詳細画面では、種目、計測日 / 開始時刻、時間、距離、平均ペース、消費カロリーの計測結果が表示されます。また、ラップごとのペース等も確認できます。



[A]を押すと、履歴一覧画面に戻ります。さらに[A]を長押しすると、時計画面に戻ります。

## 7. Webアプリケーションでのデータ管理

**NeoRun 用アップローダーのインストール**

本製品は、PCと接続することで、計測したデータを専用のWebアプリケーション（NeoRun）で管理できます。計測データをアップロードするには、NR Uploader とインターネットに接続できるPCが必要です。

**本体をPCに接続する前にNR Uploaderをインストールしてください。**

- 以下のWebサイトにアクセスしてNR Uploaderをダウンロードします。

**URL：http://www.epson.jp/download/**
- ダウンロードしたファイルを実行して、インストールします。セットアップ画面が表示されるので、[使用許諾契約書に同意します]をチェックして[インストール]をクリックします。

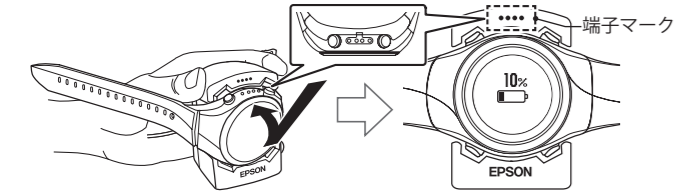
- 完了画面が表示されたら、[完了]をクリックします。NR Uploader のインストールが完了しました。

**アカウント作成（初めて使用する時のみ）**

- NR Uploader をインストールしたPCとクレードルをUSBで接続します。
- クレードルを本体をセットします。

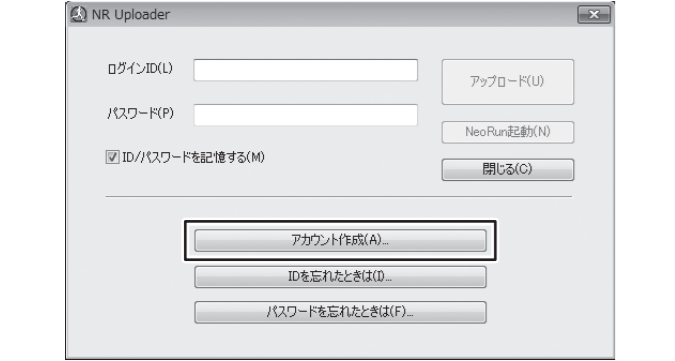
本体が水や汗で汚れた状態のまま、クレードルにセットしないでください。本体はクレードルの下部に乘せてから、上部をゆっくりと押し込んでください。

本体の接続端子部を上に向け、クレードルの端子マークと向きが合っているのを確認してから、固定されるまで押し込みます。



NR Uploader が起動します。

- [**アカウント作成**] をクリックします。

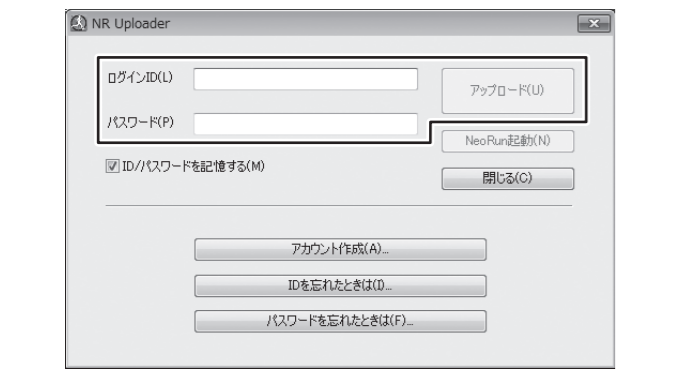


- 開いたWebの画面に任意のログインIDとパスワード、メールアドレスを入力し、アカウントを作成します。アカウントの作成は初めて使用する時のみです。

**計測データのアップロード**

NR Uploader の画面に、前項の手順4で設定したログインID、パスワードを入力し、[アップロード] をクリックします。

Webアプリケーション（NeoRun）へデータがアップロードされます。



### 計測データの確認

- NR Uploader の画面にある[NeoRun 起動]ボタンをクリックします。または、以下のWebサイトからもログインできます。

**URL：https://go-wellness.epson.com/neo-run/**
- 過去にアップロードしたデータから確認したいデータををクリックします。

**MEMO**

- NeoRunの使い方については、NeoRunのヘルプを参照してください。
- その他の機器**との連携方法は電子マニュアル（ユーザーズガイド）をご覧ください。

## 8. 計測画面表示設定

計測画面は4画面表示できます。すべての画面で、画面パターン（1行/2行/3行などの表示切替）と、表示する計測項目を変更できます。また、ラップ区切り画面も変更できます。

画面	画面パターン	計測項目
画面 1		距離 (Dist.) スプリットタイム (Split) 平均ペース (Av.Pace)
画面 2		ラップペース (LapPace) ラップ距離 (LapDist.)
画面 3		距離 (Dist.) ラップタイム (Lap) ラップ距離 (LapDist.)
画面 4		標高 (Alt.) 時刻 (Time)
ラップ区切り画面		ラップ距離 (LapDist.) ラップタイム (Lap)

### 設定方法

ここでは例として [画面 4] に [1 行表示] で [消費カロリー] を表示させる手順を説明します。

- 以下のいずれかの方法で計測画面を表示します。
  - 時計画面で[C]**を押して、GPS 測定画面で[スキップ]を選択します。
  - 時計画面で[C]**を長押しします。

GPS測定を行わず、計測画面になります。(インドアモード:Sf-710/Sf-510のみ)



- [**B**]を長押しします。

[計測設定]画面が表示されます。

[B]長押し
- [**C**]/[**D**]で [画面設定] を選択し、[**A**]で決定します。
- [**C**]/[**D**]で [画面 4] を選択し、[**A**]で決定します。
- [**C**]/[**D**]で [1 行表示] を選択し、[**A**]で決定します。

[画面イメージ] が表示されます。

- [**C**]/[**D**]で [画面設定] を選択し、[**A**]で決定します。

[項目選択]画面が表示されます。
- [**C**]/[**D**]で [1 行目] を選択し、[**A**]で決定します。

[1 行表示] が設定されたので [1 行目] しか選択できません。
- [**C**]/[**D**]で [消費カロリー] を選択し、[**A**]で決定します。

[画面イメージ] が表示されます。
- [**A**]を押して表示項目を決定します。

これで変更終了です。[A]を長押しすると、計測画面に戻ります。計測画面で[A]を押して画面を切り替えると、[画面 4] が変更されていることが確認できます。

この他の表示できる計測項目や画面パターンについての詳細は、電子マニュアル（ユーザーズガイド）をご覧ください。

## 9. 設定項目一覧

[計測設定]メニューでは、計測に関する以下の機能が設定できます。[計測設定]メニューへは計測前の画面で[**B**]を長押しすると入れます。詳しくは、前項「8. 計測画面表示設定」の手順1～2をご覧ください。

機能項目	概要（下線が初期設定値）
種目	計測する種目を以下から選択します。 設定項目：ラン、ウォーク、バイク
モード	計測の目的に合わせて以下から選択します。 設定項目： スプリントタイム、ラップタイムを同時に計測するモード インターバル：運動強度の高い運動（スプリント）と低い運動（レスト）を予め設定した距離、または時間によって切り替え、予め設定した回数分繰り返す（インターバルトレーニング）モード ターゲット 時間：設定されたトレーニング時間が経過するまで、計測するモード 距離：設定された距離に到達するまで計測するモード
GPS	GPS 衛星の捕捉数を表示します。
オートラップ	設定した条件を満たしたときにラップを区切り、その時点での算出データ（距離/時間/ペース/平均心拍数等）を記録する機能を設定します。 設定項目：設定1～5、オフ
オートポーズ	立ち止まった時に自動で計測を停止し、動き出した時に自動で計測を再開する機能です。 設定項目：オン、オフ
目標ペース	1kmあたりの目標時間とペース範囲を設定します。設定したペース範囲から外れると、アラームでお知らせします。 設定項目：設定1～3、オフ
心拍*1	オプションのHRモニターを使用すると、心拍数を計測できます。 設定項目：心拍ゾーン1～5、オフ
タップ操作*2（計測画面のみ対応）	画面をタップする（指で画面を軽く1回たたく）ことで、ここで設定した機能を1つだけ操作することができます。 設定項目：ラップ区切り、ライト点灯、画面切替、オフ
画面設定	計測画面の表示項目を設定します。 設定項目：画面1～4、ラップ区切り画面 ⇒前項「計測画面表示設定」

\*1 HRモニターを登録した後、表示されます。

\*2 Sf-710/Sf-510のみ対応

[各種設定]メニューでは、本体に関する以下の機能が設定できます。[各種設定]メニューへは、時計画面で[**B**]を長押しすると入れます。

機能項目	概要
通信設定	HRモニター / スマートフォンを本体に登録します*1。 設定項目：HRモニター、スマートフォン
ユーザー設定	利用者データを設定します。 設定項目：身長、体重、生年月日、性別、心拍ゾーン*1
システム設定	言語や距離単位など、基本項目を設定します。 設定項目：言語、距離単位、時制、サマータイム、時刻合わせ、タイムゾーン、日付表示方法、表示反転、コントラスト、オートスリープ、オートラート、アラーム、操作音、初期化、バージョン情報

\*1 HRモニター、スマートフォンについては下記 EPSON Web サイト上にある電子マニュアル（ユーザーズガイド）に掲載しています。ダウンロードしてお読みください。http://www.epson.jp/support/

#### 計測できる基本項目

クロノグラフ/インターバル/ターゲットの各計測機能で計測できる項目は、GPS on/offにより異なります。

GPS off：インドアモード（Sf-710/Sf-510のみ）

	インドアモードでは、移動レートと標高は記録されません。		
	Sf-710	Sf-510	Sf-310
計測項目（表示色）			
距離 (Dist.)	○	○	○
ペース (Pace)	○	○	○
ラップペース (LapPace)	○	○	○
平均ペース (Av.Pace)	○	○	○
スピード (Speed)	○	○	○
平均スピード (Av.Spд)	○	○	○
ラップスピード (LapSpд)	○	○	○
スプリットタイム (Split)	○	○	○
ラップタイム (Lap)	○	○	○
時刻 (Time)	○	○	○
消費カロリー (Calories)	○	○	○
標高 (Alt.)	○	○	○
ガイドタイム (Guide：時間表示)	○	○	○
ガイド距離 (GuideDist.：距離表示)	○	○	○
ストライド (Stride)	○	○	－
平均ストライド (Av.Stride)	○	○	－
ラップストライド (LapStride)	○	○	－
ピッチ (Pitch)	○	○	－
平均ピッチ (Av.Pitch)	○	○	－
ラップピッチ (LapPitch)	○	○	－

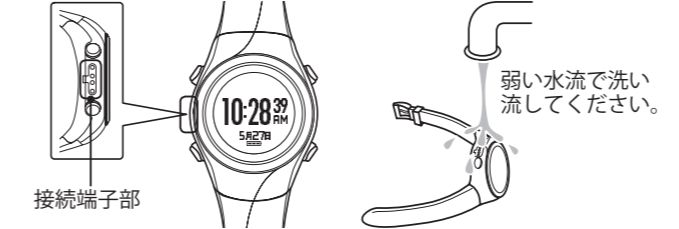
○：計測可能　－：計測不可

この他の計測できる項目については、電子マニュアル（ユーザーズガイド）をご覧ください。

## 10. メンテナンス

### お手入れの仕方

**使用後のお手入れ**  
水や汗、汚れが付着したままクレードルにセットすると、接続端子部の腐食・故障・通信不良の原因となります。本体使用後は、接続端子部を水道水で軽く洗い流し、タオルなどで水滴をとってから自然乾燥させてください。水や汗、汚れが故障の原因となります。



充電や通信が不安定な場合は、本体やクレードルの接続端子部を湿らせた綿棒で清掃してください。

ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などの有機溶剤で洗わないでください。劣化の原因となります。

#### バンドについて

汚れたら水で洗い、乾いた布でよくふき取ってください。本体に使用されているポリウレタン製のバンドは、長年の使用で色があせたり、弾力性が劣化する性質があります。

#### 製品本体に内蔵の充電電池について

製品本体に内蔵の充電電池はご自身で交換することができません。長期間の使用により、満充電後の使用可能時間が低下した場合は電池寿命が考えられますので、販売店または弊社修理センターまで電池交換を依頼してください。有償にて承ります。使用条件により差はありますが、電池交換の目安は5年です。

## 11. 本体仕様

	仕様	SF-710	SF-510	SF-310
サイズ（厚さ）		13.6mm	11.8mm	12.8mm
重量		59g	49g	50g
防水性能		5 気圧		
	GPS-on	30 時間		
動作時間	時計表示時（オートスリープオンの時）	20 日間		
動作温度		-5 ～ 50℃		
メモリー可能時間		約 70 時間		
最大ラップ数（1スプリット）		400		
心拍数計測（HRモニター使用）		○*		
ピッチ/ストライド計測		○	－	
インドア		○	－	
距離 / ラップ距離 / 予想到達距離		0.000 ～ 999.99km / 0.000 ～ 999.99mi		
ペース / ラップペース / 平均ペース		0'00" ～ 30'00"/km / 0'00" ～ 45'00"/mi		
スピード / ラップスピード / 平均スピード		0.0 ～ 999.9km/h / 0.0 ～ 999.9mi/h		
スプリット / ラップタイム		00'00" ～ 99:59'59"		
ピッチ / ラップピッチ / 平均ピッチ		0 ～ 255spm		
ストライド / ラップストライド / 平均ストライド		0 ～ 255cm / 0 ～ 100inch		
歩数 / ラップ歩数		0 ～ 999999		
消費カロリー		0 ～ 9999kcal		
勾配		-99 ～ 99%	－	
標高		-500 ～ 9999m / -1500 ～ 29999ft		
累積上昇高度		0 ～ 99999m / 0 ～ 99999ft	－	
累積下降高度		0 ～ 99999m / 0 ～ 99999ft	－	
HR/ ラップ HR/ 平均 HR/ 最大 HR*		30 ～ 240bpm		
ガイドタイム		00:00'00" ～ ± 9:59'59"		
ガイド距離		00.00 ～ ± 99.99km / 00.00 ～ ± 99.99mi		

\*HRモニターはオプション品をお買い求めください。最大HRはSf-710/Sf-510のみ

### オプション

以下の製品はオプション販売しております。販売店にご相談ください。

- ACアダプター（型番：SFAC01）
- HRモニター（型番：SFHRM01）

クレードルの追加購入は、販売店または弊社インフォメーションセンターにご相談ください。

## 12. 困ったときは

**充電や通信が不安定な場合は、本体やクレードルの接続端子部を湿らせた綿棒で清掃してください。**

**動作が不安定な場合や一部機能が正常に動作しない場合は、システムリセットをしてください。**

現象	対処方法
基本動作	
画面が表示されない。	お買い上げ直後は、動作を停止しています。まずは初めに充電してください。また、電池残量がなくなると、何も表示されません。充電してください。⇒表面「3.充電と初期設定」
操作しても反応しない、動作がない。	電池残量が低下していませんか？充電してください。⇒表面「3.充電と初期設定」 充電後も動作しないときは、システムリセットをしてください。⇒次項「システムリセット」
使用中に画面が消える、画面が青くなる	システムリセットをしてください。⇒次項「システムリセット」
時計表示が消える。	静止状態でしばらく置くと、スリープ状態に入り時計表示が消えます。動かすと表示が戻りますので、故障ではありません。表示が戻らないときは電池残量が低下していませんか。充電してください。⇒表面「3.充電と初期設定」 また、[オートスリープ] をオンにするとき時計表示は消えません。⇒「9.設定項目一覧」
時刻が合わない。	時刻合わせはGPS衛星からの信号を受信して行います。GPS信号を受信してください。屋内ではGPS衛星からの信号を受信できません。必ず頭上が開けた屋外で、GPS信号を受信してください。⇒表面「4.GPS衛星を特定する（GPS測定）」または、「システム設定の「時刻合わせ」」で設定してください。時間単位で異なるときは、「タイムゾーン」と「サマータイム」の設定を確認してください。⇒「9.設定項目一覧」
クロノグラフ動作	GPS衛星からの信号が受信できない。屋外では、GPS衛星からの信号を受信できません。またビル街や山間部など空が広く見えない場合は受信が途切れたり、距離精度が悪くなる場合があります。
GPS衛星からの信号が受信しにくい、途切れる。	信号を受信しても、ランニング時の状況により受信できなくなる場合があります。
充電	クレードルの接続を確認してください。本体やクレードルの接続端子部を清掃してください。⇒前項「10.メンテナンス」 完全に電池残量が無くなった後でクレードルにセットすると、1～2分間充電画面が表示されない場合がありますが、故障ではありません。上記内容を確認しても充電できないときは、故障が考えられます。直ちに充電を中止して、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
充電エラー画面が表示される。	周囲の温度が5℃～35℃の場所で充電してください。
充電時、本体やクレードルが熱くなる。	故障が考えられます。直ちに使用を中止して、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
防水性能	水泳時にも使用したい。
ガラスの内側が曇る。	本体は5気圧防水仕様のため、水泳でも使用できます。ただし、水中ではボタン操作は行わないでください。水の中にはGPS信号を受信できません。また、オプションのHRモニターは防水仕様ではありませんので、水泳ではご使用にならないでください。
アクセサリ	オプション製品が欲しい。
HRモニター	HRモニターについては下記 EPSON Web サイトにある電子マニュアル（ユーザーズガイド）に掲載しています。ダウンロードして以下の手順を確認してください。 http://www.epson.jp/support/
通信	PCとクレードルの接続を確認してください。本体やクレードルの接続端子部を清掃してください。⇒前項「10.メンテナンス」 システムリセットをしてください。⇒次項「システムリセット」

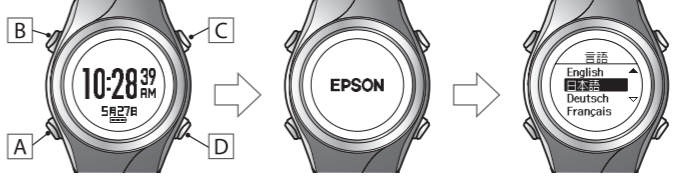
※上記の対処を行っても解決しない場合は、弊社インフォメーションセンターにご相談ください。

### システムリセット

動作が不安定なときは、システムリセットを行ってください。

**すべてのボタン（**A**）/**B**）/**C**）/**D**）を同時に押します。**

画面がリセットされ、再起動します。初期設定の画面に従って言語、身長、体重などを確認して進んでください。⇒表面「3.充電と初期設定」  
設定データ、計測データはリセット前の状態が保持されます。



**初期設定の最後に時刻合わせを行います。時刻合わせはGPS衛星からの信号を受信して行います。屋内ではGPS衛星からの信号を受信できませんので、必ず頭上が開けた屋外に出て、GPS信号を受信してください。**

## 13. こんなこともできます（電子マニュアルのご案内）

- ・高負荷/低負荷を距離や時間で設定し計測する（インターバル機能）
- ・予め設定した時間または距離に到達するまで計測する（ターゲット機能）
- ・予め設定した時間または距離を走ったときに自動でラップを計測する（オートラップ機能）

- ・立ち止まった時に自動で計測を停止し、動き出した際に自動で計測を再開する（オートポーズ機能）

- ・1kmあたりの目標時間を設定して計測する（目標ペース機能）

- ・HRモニターで心拍数を計測する（心拍機能）

- ・外部機器と通信する（通信機能）

- ・画面の白黒表示を反転する（表示反転機能）

- ・画面のコントラストを調整する（コントラスト調整機能）

- ・設定した機能をタップ操作で呼び出す（タップ操作機能/SF-710, SF-510のみ）

- ・画面が遷移する時に自動でライトを点灯する（オートライト機能）

- ・アラームを設定する（アラーム機能）

- ・操作音を消す（操作音設定機能）

- ・本体メモリー内の設定情報を工場出荷時の状態にする（初期化機能）

上記等の各機能の詳細は、電子マニュアル（ユーザーズガイド）に掲載しています。下記 EPSON Web サイト上からダウンロードしてお読みください。http://www.epson.jp/support/

## 14. 本製品に関するお問い合わせ先

- インフォメーションセンター
  - 製品に関するご質問ご相談に電話でお答えします。
  - 【電話番号】 **050-3155-8280**
  - ※上記電話番号をご利用できない場合は、042-895-8590へお問い合わせください。
  - ※記載の内容は予告無き変更になる場合がございます。
  - 受付時間等、最新の情報はEPSONのホームページを確認ください。http://www.epson.jp/support/

- 修理品送付/持ち込み依頼先
  - お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。
  - 松本修理センター
    - 〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)
    - 【電話番号】 **050-3155-7110**
    - ※上記電話番号をご利用できない場合は、必本修理センター0263-86-7680へお問い合わせください。
    - ※記載の内容は予告無き変更になる場合がございます。
    - 受付時間等、修理については最新の情報は、EPSONのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

- 引取修理サービス(ドアトドアサービス)に関するお問い合せ
  - 引取修理サービス(ドアトドアサービス)とはお客様のご希望に、ご自宅の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けするサービスです。＊修繕は業者が行います。
  - 【電話番号】 **050-3155-7150**
  - ※上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9395へお問い合わせください。
  - ※記載の内容は予告無き変更になる場合がございます。
  - 受付時間等、引取修理サービス(ドアトドアサービス)については最新の情報は、EPSONのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

- ショールーム
  - ＊詳細はホームページでもご確認くださいませ。http://www.epson.jp/showroom/
  - エフエクスエフ新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F

- オプション品・消耗品ご購入
  - お近くのエプソン純正品店及びエフエフダイレクト(ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop)または 通話料無料 012645-1011でお買い求めください。(2012年5月現在)

WGPS 2013. 11

## 15. アフターサービスについて

- ・製品の修理・点検については販売店または弊社修理センターにご相談ください。
- ・長期間の使用により、満充電後の使用可能時間が低下した場合は電池寿命が考えられますので、販売店または弊社修理センターまで電池交換を依頼してください。有償にて承ります。
- ・製品本体のバンド、HRモニターの電池、HRベルトは保証書適用の対象外となっております。お買い求めの際は、販売店または弊社インフォメーションセンターにご相談ください。
- ・本製品の補修用性能部品の保有期間は製造終了後6年を基準としています。
- ・万一故障の際は、製品本体に記載されているデータについての保証は致しかねます。
- ・保証書には製品のシリアルナンバーを表示したシールが貼つてあります。シールの貼つてないものは無効となります。

- エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>  
各種製品情報・ドライバー提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したEPSONのホームページです。
- EPSONのホームページからお問い合わせ
  - EPSONから購入後も安心、皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。http://www.epson.jp/faq/

- MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、EPSONに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、EPSON製品をもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスし会員登録しましょう。

インターネットでアクセス！ <http://myepson.jp/>

▶カンタンな疑問に答えて会員登録。